

# 滋賀縣人

第189号

発行所

一般社団法人 東京滋賀県人会

東京都中央区東日本橋3-6-20  
電話 03 (3661) 1180 振替 00180-4-26966  
FAX 03 (3661) 5058

発行日 平成29年1月1日

発行人 静永純一

新年のご挨拶



一般社団法人 東京滋賀県人会  
会長 静永純一



皆様明けましておめでとうございます。昨年、熊本の大地震、数多くの台風による被害など深刻な災害に遭遇した年でした。また、海外においては、英国のEU離脱、トランプ新大統領の登場など、予測を覆す事態が発生しています。

東京滋賀県人会員の皆様には、ご家族共々お変わり無きことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。

さて、5年間にわたり、東京滋賀県人会長をお勤めいただきました鹿取会長が体調を崩され、ただ今療養中でございます。心よりお見舞い申し上げます。

後任としまして9月16日の東京滋賀県人会の総会におきまして会長職を拝命いたしました。身に余る重責ではありますが、一生懸命に努めさせていただきますので、皆様方のご理解、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

早速、幾つかの課題に取り組んでまいりたいと思っております。先ず、これまで懸案になっていた関東地域のブロック制の県人会活動につ

いては、神奈川、千葉、埼玉、群馬、栃木の会長と【茨城、群馬(桐生・伊勢崎・藤岡)は欠席】10月13日に会合を開き、今後連携を強化することで合意し、先ず忘年会と一緒に開くことにいたしました。

滋賀県の若者の方々の知識向上、ネットワーク構築などを目的として「近江AKINDO O塾」を開設することとし、11月17日には、第一回の講演「世界の中でビジネスチャンス」を塾頭の塚本弘副会長にいただきました。第二回は、本年2月17日(金)に大津市に本社がある業務用、産業用センサー製造のオプテックス(株)の小林徹社長にご講演いただくことにしています。

若い方々の交流を進めるもう一つの試みとしては、内田真由子副会長に旗振り役になっていただき、高城直弥理事が経営しておられるレストランで、ワインを飲んで、楽しむ会も、10月16日に行いました。

さらに、国際交流を進めるため、外務省にもご支援いただきながら、在京の大使館を訪問するプロジェクトもスタートし、12月6日のカナダ大使館訪問には、約20人が参加しました。大使館の方々に滋賀県を知っていただくとともに、我々県人会がカナダの魅力を知る良い機会になりました。今後も、各国の大使館を訪問する予定です。

本年10月には、日本橋に滋賀県の物産の販売、観光など情報発信の拠点オープンする予定です。我々滋賀県人会としても、この拠点を通じ、大いに滋賀の魅力をアピールするために、尽力していきたいと思っております。

最後に東京滋賀県人会の益々の発展と会員の皆様の健康を祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

## 「近江ゆかりの会」開催のご案内

これまで5回開催された「淡海の人交流会」に変わり「近江ゆかりの会」として、装いも新たに、首都圏における滋賀魅力体感創造に向けてネットワークの構築を図り、新たなビジネスチャンスの創出、「滋賀・びわ湖ブランド」の発信及びふるさと滋賀のファンづくりを目指して行われることになりました。会員各位のご協力とご参加をお願い致します。

開催日：平成29年2月2日(木) 18時～20時45分

会場：品川プリンスホテル アネックスタワー 5階プリンスホール

〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30 Tel.03-3440-1111

会費：8000円(20歳代30歳代の方は5000円)

内容：受付開始17時45分～・トークセッション18時30分～・近江ゆかりの会開宴19時30分～

※同封いたしましたご案内裏面のお申込み期限が平成29年1月13日(金)となっておりますが、翌週の1月20日(金)迄延長いたします。奮っての参加をお待ちしております。

## 平成28年度定期総会・懇親会及び28年度物故者法要の報告

○平成28年9月16日(金) グランドアーク半蔵門にて開催



平成28年度定期総会・懇親会及び物故者法要・役員会のひとコマ

### ○東京滋賀県人会の物故者法要・総会・懇親会時寄付者一覧(順不同敬称略)

- 日本ロジテム株式会社代表取締役会長中西英一郎：金拾万円
- 一般財団法人東日本橋真宗会堂維持財団：金拾万円
- 一般社団法人東京滋賀県人会会長鹿取源三：金五万円
- 一般社団法人東京滋賀県人会専務理事中西正一：金五万円
- 滋賀県：金壹万円
- 神奈川滋賀県人会：金二千元
- 埼玉滋賀県人会：金二千元
- 一般社団法人東京滋賀県人会副会長静永純一：金壹万円(物故者法要香料)
- 一般社団法人東京滋賀県人会副会長中西英一郎：金壹万円(物故者法要香料)
- 辰巳善文：金五千元
- 太田酒造株式会社(草津市)：大吟醸清酒720mlを3本

ありがとうございました。

### ○月例法要

毎月第一木曜日(1月・8月を除く)PM14:00から、滋賀県人会ホールにて行っておりますので、どうぞお越し下さい。  
29年開催日：2月2日・3月2日・4月6日・5月18日・6月1日・7月6日・9月7日・10月5日・11月2日・12月7日

### ○善男善女のお申し込み

善男善女の縁結び、お写真を承っております。お気軽にご紹介、ご利用下さい。  
なお、現在多数のお写真等お預かりしています。お気軽にご連絡下さい。



### ○ホームページ活用のお知らせ

東京滋賀県人会は、ホームページにより長い歴史を待つ県人会の組織と活動をお知らせしています。

全滋連

検索

<http://zenjiren.net/>

## ○ 平成29年度：湖国寮の入寮生募集

男子寮に加え女子寮も完備、寮費も月額6万円(室料1室2名使用で32,000円・共益費3,000円・食費25,000円)と格安に設定しています。水道光熱費は実費。通信費は各自負担。入寮の初期費用は敷金50,000円となっています。ただいま入寮生を募集しています。

会員の皆様のふるさとの親戚、知人等で来年上京する学生、既に上京して学生生活を送っている人の情報等ありましたら県人会宛にご紹介下さい。

連絡先(湖国寮)：住所 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保2-15-30  
：電話 0422-55-1135



## ○ 東京滋賀県人会千客万来

7月 4日：びわ湖ホール津田部長来所(今年来年の声楽アンサンブルスケジュール案内と協力依頼)

7月 5日：鮭の会

7月 7日：月例法要

7月 8日：滋賀県総合政策部宮川部長・片山課長補佐、東京事務所辻氏が来所(ふるさと納税について)

7月25日：メキシコ滋賀県人会松田会長来所(表敬訪問)

7月27日：(株)ニチリョク寺村社長来所(情報交換)

8月 1日：全滋連大西会長来所(蔭山ふるさと滋賀県人会会長と面談)

8月 3日：新江州(株)浅井取締役・西川部長・成田次長来所(挨拶)

8月 4日：ゆめプラザ伊藤所長来所(挨拶案内)

8月 9日：鮭の会

8月23日：役員会、28年度物故者法要

8月25日：丸紅(株)馬林氏来所(表敬訪問)

8月29日：都民銀行渡辺支店長来所(挨拶：湖国寮)

8月31日：たねや(株)山口氏来所(転勤挨拶)

9月 1日：月例法要

9月 6日：埼玉県人会山田会長、東京滋賀県人会大東理事来所(10/12の光源寺での秋の法要)  
：さざなみ不動産間部社長来所(挨拶)：鮭の会

9月 7日：びわ湖ホール津田部長他来所(コンサートのお礼挨拶)

9月16日：定期総会・懇親会開催(ホテルグランドアーク半蔵門)

10月 6日：月例法要

10月11日：鮭の会

10月13日：関東ブロック会議(神奈川・東京・埼玉・千葉・栃木の県人会)

10月14日：東京事務所副所長アンテナショップ担当 原田憲一氏(新任挨拶)、辻氏同行

10月26日：ブラジル滋賀県人会山田康夫会長来所(表敬訪問)

11月 8日：神奈川滋賀県人会井上会長来所(表敬訪問)

11月 9日：びわこビジターズビューロー沖氏来所(案内挨拶)

11月10日：月例法要

11月11日：滋賀県青年団体連合会会長他3名来所(挨拶)

11月15日：鮭の会

11月17日：AKINDO講演会開催(都道府県会館、講師塚本弘氏)

11月18日：日野町藤澤町長他来所(ふるさと納税他)

11月21日：東近江市観光物産課 本持参事・西川主幹来所(案内挨拶)

11月22日：観光交流局西川局長他1名来所(静永会長訪問)

11月29日：(株)滋賀ユニテッド 鈴木社長・福重氏来所(案内挨拶)

12月 5日：ブラジル大使・三日月知事対談(ブラジル大使館)

12月 6日：カナダ大使館ツアー開催(カナダ大使館)

12月13日：鮭の会



## ○ ちょっと気になる滋賀の数字

滋賀県の人口と世帯数(平成28年9月1日現在)

人口：1,415,179人(男性698,677人 女性716,502人)

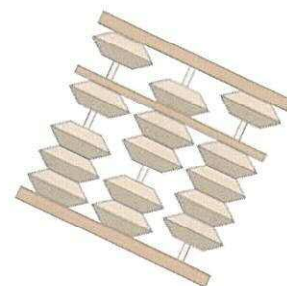
世帯数：560,796世帯

## ○ 新会員募集!

新会員のご入会を受け付け中です。お知り合いで入会ご希望の方を是非ご紹介下さい。

## ○ 会報「会員だより」のページに皆様の寄稿をお待ち致します。

「会員だより」は、ふるさとを思うことや、近況をお知らせ頂いて会員様の情報交換の場といたく、ご協力をお待ち致しております。





# 謹賀新年

本年もよろしくお願いいいたします  
平成29年元旦 一般社団法人 東京滋賀県人会



顧問 豊田典男 甲賀市	顧問 堤義明 愛荘町	顧問 鷺見禎彦 彦根市	顧問 小林洋一 大津市	顧問 小林忠良 高島市	顧問 市木良次 野洲市	顧問 相川文雄 多賀町	最高顧問 鹿取源三 米原市	最高顧問 大高時男 彦根市
				顧問 八木國雄 大津市	顧問 前川一郎 長浜市	顧問 降籬洋平 近江八幡市	顧問 福原紀彦 東近江市	顧問 野田健 大津市
				新任常務理事 上林好一 東近江市	常務理事 森岡進一 近江八幡市	常務理事 下村篤嗣 彦根市	常務理事 中西賢次郎 大津市	専務理事 中西正一 大津市
理事 大東明雄 近江八幡市	理事 武田健作 大津市	理事 小寺茂樹 大津市	理事 北村勝美 米原市	理事 一花薫 長浜市	理事 大高道也 大津市	理事 鈴木たづ子 大津市	理事 小八木一男 (滋賀銀行東京支店長)長浜市	新任常務理事 植野克美 彦根市
理事 山田誠浩 大津市	理事 長谷川定雄 長浜市	理事 西嶋稔子 彦根市	理事 中栄修 甲賀市	理事 中西久和 守山市	理事 内藤信廣 長浜市	理事 小西幸雄 長浜市	理事 岡野圭壯 (びわこ放送東京支社長)長浜市	理事 辻隆夫 野洲市



# 謹賀新年

皆様の益々の御健勝をお祈り申し上げます



<p>新任理事 中鹿 哲 (滋賀県東京事務所長) 甲賀市</p>	<p>新任理事 木村 博 高島市</p>	<p>新任理事 鹿取 央嗣 東京都板橋区</p>	<p>新任理事 加藤 真 栗東市</p>	<p>新任理事 高城 直弥 高島市</p>	<p>監事 宇野 勝 愛荘町</p>	<p>監事 徳井 藤夫 竜王町</p>			
<p>審議役 荒居 新蔵 東近江市</p>	<p>審議役 石塚 裕一 野洲市</p>	<p>審議役 入江 光一郎 大津市</p>	<p>審議役 榎田 章司 大津市</p>	<p>審議役 西川 敬三 日野町</p>	<p>審議役 谷田 賢治 東近江市</p>	<p>審議役 前田 征信 野洲市</p>	<p>審議役 前田 博 近江八幡市</p>	<p>審議役 吉澤 寛 東近江市</p>	
<p>審議役 水上 正吉 甲賀市</p>	<p>審議役 山本 耕平 野洲市</p>	<p>※アイウエオ順 敬称略</p>							

第29回 琵琶湖夢街道

# 大近江展

■3月9日(水)~3月14日(月) ■日本橋高島屋8階催会場 東京都中央区日本橋2-4-1

連日午前10時30分~午後7時30分 ただし最終日は午後6時閉場

主催：(公社)びわこビジターズビューロー 後援：滋賀県 協賛：全国滋賀県人会連合会/(一社)東京滋賀県人会/滋賀銀行東京支店



公益社団法人 びわこビジターズビューロー ●お問い合わせ:TEL.077-511-1530

[www.biwako-visitors.jp](http://www.biwako-visitors.jp)

滋賀観光

検索

# 文化は滋賀を元気に…昨年(2016年)滋賀県話題の文化ニュース

森岡 進一

文化で何かと尋ねられたら直ぐ頭に浮かぶのは、芸術や文学の産物が浮かびます。しかし文化という言葉は、食文化・服飾文化や文化遺産、更に霞が関の文化等に、今日ではより広い意味で使用されています。文化を整理してみると、基盤として衣食住の生活の文化があり、そこから派生した感性・知性の文化と相互に影響を及ぼしながら発展してきたことが判ります。そこで昨年話題になった「滋賀県の文化」がキーワードとなった魅力の10大ニュースをまとめてみました。今年こそ是非「滋賀の文化」を訪問し満喫して下さい。

① 3月2日大津祭の曳山行事が国の重要無形民俗文化財に指定

大津祭は、天孫神社の祭礼で湖国三大祭の一つ。今から400年以上も前に鍛冶屋町の塩屋次兵衛が狸の面を被って踊ったのが始まりと云われています。祇園祭の山鉦の影響を受けながらも、曳山は独自の三輪形式(移動し易くする為)と云う形をとっています。大津祭曳山の特徴は「からくり」が挙げられます。本祭は、毎年10月の体育の日の前日の日曜日に行われ、



大津祭の曳山

13基の曳山が終日大津町を巡行し、からくりが演じられる等、おおいに盛り上がります。

② 4月25日昨年4月認定の日本遺産「琵琶湖とその水辺景観―祈りと暮らしの水遺産」に長浜市と5件の文化財が追加認定

昨年4月認定された日本遺産「琵琶湖とその水辺景観―祈りと暮らしの水遺産」は、シリアル型(大津・彦根・近江八幡・高島・東近江・米原の6市)で、延暦寺・日吉大社・園城寺・シコブチ信仰・白鬚神社・大溝の水辺景観・高島市針江霜降の水辺景観・高島市海津西浜知内の水辺景観・東草野山村景観・伊吹山西麓地域・朝日豊年太鼓踊・醒井宿・玄宮楽々園・旧彦根藩松原下屋敷庭園・五個荘金堂重要伝統的建造物群保存地区・伊庭の水辺景観・伊崎寺・長命寺・沖島・近江八幡の水郷・琵琶湖の伝統漁法と食文化の21件の構成文化財です。今回の追加認定構成文化財5件は西教寺・石山寺・竹生島・菅浦湖岸集落景観・彦根城で、長浜市がストーリーに追加されました。今回の追加により琵琶湖を取り巻くストーリーとなり日本人の高度な「水文化」の歴史が集積されています。

③ 7月14日滋賀県立琵琶湖博物館リニューアルオープン  
創立20周年を迎え、琵琶湖周辺の環境を紹介する

C展示室と約140種の淡水生物を飼育する水族展示室が一新されました。関西初の世界で唯一淡水域に生息する眼の大きなバイカルアザラシのペアが展示され、初日から多くの来館者が詰めかけました。日本最大級の規模を誇る水族展示が1996年10月の開館以来、初の大規模リニューアルとなりました。



バイカルアザラシ

④ 7月25日彦根市河原町芹町地区が、文化庁の重要伝統的建造物群保存地区(商家町)に選定

彦根市の此の地区は、かつて、旧城下町の南東隅に形成された町人町でした。城下町と中山道と芹川北岸に沿う町並みで、ゆるやかにS字を描く幅2間程度の往來に沿った約780mの範囲(約5ha)が保存地区に指定されました。町並みは、所々に不整形の敷地を見せながら短冊形に割られた敷地が並び、芹川の流路を付替えて城下町を整備した名残を良く残しています。また、この往來に沿って切妻造り・瓦葺・2階建とする伝統的な町屋が建ち並び、2階を「厨子二階」として虫籠窓を備える物が多く、袖う



彦根市河原町芹町地区の町並み

だつを設けるものもあります。江戸時代前期に河川を付替えて形成された城下町の特徴ある地割を良く伝えるとともに、街路に沿って江戸時代から昭和戦前期にかけて建てられた町屋等を良く残しており、商家町としての歴史的風致を良く示しています。

これまでの県内の重要伝統的建造物群保存地区は、1991年「近江八幡市八幡」が商家町で、1997年「大津市坂本」が里坊群・門前町で、1998年「東近江市五個荘金堂」が農村集落で選ばれています。

⑤ 2016年夏のリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックで滋賀県ゆかりの選手が大活躍

400mリレー第3走者の桐生祥秀選手(彦根市出身)銀メダル、シンクロの乾友紀子選手(近江八幡市出身)がデュエットとチームで2つの銅メダル、パラリンピック競泳の木村敬一選手(栗東市出身)50m自由形100mバタフライで銀メダル100m平泳ぎ100m自由形で銅メダルと4つのメダル。その功績をたたえ三日月知事より滋賀県民スポーツ大賞(栄誉賞)が贈られました。

⑥ 9月13日～1月9日東京・上野の東京国立博物館で特別展「平安の秘仏―しが・樅野寺の大観音とみほとけたち」が開催

甲賀市の樅野寺は792(延暦11)年伝教大師創建で天台宗の古刹です。2018年に迎える33年に一度の本尊御開帳に向けた収蔵庫改修に合わせた展覧会が企画されました。メインは、国内最大級の高さ約5mの本尊十一面観音菩薩坐像



十一面観音菩薩坐像

(重文)、丈六の薬師如来、樅野寺を祈願寺とした坂上田村麻呂が堂塔を建て寄進した毘沙門天像など、寺所蔵の20体の平安仏が展示され、寺外では初公開となっています。入場者は1日平均約2000人と賑わいました。また11月4日入場者が10万人を達成。9月13日～12月11日の会期予定でしたが、会期延長が決まり1月9日迄の展示となりました。

また、7月5日～8月7日に長浜市等が主催で、東京・上野の東京芸術大学美術館にて「観音の里の祈りとくらし展Ⅱ―びわ湖長浜のホトケたち―」が開かれました。長浜市には130を超える観音をはじめとする多くの仏像が伝わり、古くは奈良平安時代に遡るものも多くあります。期間中30284人の来館があり、湖北地域の観音像や観音文化が首都圏の人々の心をとらえました。長浜市は東京・上野に3月21日「びわ湖長浜KANON HOUSE(観音ハウス)」を開設し、学芸員も常駐、観音像の展示や長浜の情報発信の場としています。

また、石山寺で33年に一度「御開扉」として本尊秘仏「如意輪観世音菩薩」(重文)等の特別公開(3月18日～12月4日)が行われ約33万人の参拝がありました。

⑦ 9月29日滋賀県制作「戦国武将石田三成CM」が全日本CM放送連盟の「CMフェスティバル」テレビCM部門でグランプリに次ぐ「ゴールド」に選ばれました。

湖国ゆかりの戦国武将石田三成の人柄をPRして滋賀県の知名度アップに繋げようと県が制作した動画で、電通関西支社が手がけ、28年3月特設HPで公開、一部はびわ湖放送で放映されました。最初の

作品は、石田三成・豊臣秀吉が扮した出演者がオリジナル曲で踊り、昭和の地方企業のCMの様な演出が反響を呼びHP再生回数が200万回を超えました。56回目のCM



石田三成 CM

フェスティバルには5部門約2700点の応募があり、テレビCM部門でサントリーBOSS等9本の「ゴールド」の一つとオンライン部門「シルバー」のダブル受賞となりました。

また、石田三成発信プロジェクト…3月5日12時から東京駅前のKITTE・1階アトリウムにて「近江の将石田三成出陣式」開催。

また、彦根米原長浜3市で創るびわ湖近江路観光圏活性化協議会の主催する「Meet三成展」が5月14日～11月30日開催され、来場者数は3ヶ所で78000人超、滋賀出身の戦国武将として再評価が高まっている石田三成を顕彰するため彦根・米原・長浜3市で開催。

⑧ 10月17日彦根市稲部遺跡で国内最大級の大型建物跡と鍛冶工房跡23棟が出土、邪馬台国時代に彦根に一大勢力存在か

現場はJR稲枝駅西北約300mの稲部遺跡(2～4世紀・弥生時代後期中葉～古墳時代前期の大規模集落遺跡)で、1982年から調査が始まりこれまで堅穴建物180棟以上、棟持柱建物2棟や青銅器の铸造工房等が出土しています。稲部遺跡の最も栄えた時代は、3世紀前半の弥生時代から古墳時代へ移り変わる時代で邪馬台国と同じ時期にあたります。「魏志倭人伝」には、このころ倭(日本)は、魏もしくは

は出先の帯方郡と外交している国が30ヶ国あったと云われます。祭礼都市・政治都市であり工業都市でもあった稲部遺跡は、ヤマト政権成立期における近江の巨大勢力の存在を物語る大集落で、日本の「クニ」の成り立ちを考える上で重要な遺跡となりました。今回発見された超大型建物は南北16・2m東西11・6m。柱穴は直径1・5m、柱の太さ直径30〜40cmです。面積が188㎡は、古墳時代前期のものとしては邪馬台国の候補の一つとされる纏向遺跡(奈良県桜井市)の233㎡に次ぐ国内屈指の規模です。鍛冶工房群は、弥生時代終末から古墳時代初期にかけての堅穴建物で長さ3・5〜5・3mの方形で23棟からは鉄片や鉄塊が大量に出土し鉄製の矢尻も2点出土しています。



稲部遺跡

⑨ 11月20日ビワマス井が全国漁業協同組合連合会等主催の「第4回FISH・1グランプリ」でグランプリに輝く

全国60作品の中から書類選考を通過して本選に進み、東京日比谷公園で開催された魚料理コンテスト本選で、来場者の投票の結果「美味しかった」と強豪を抑え、見事グランプリを獲得しました。琵琶湖の固有種ビワマスを使った「天然ビワマスの親子丼」は、琵琶湖産のビワマスの刺身に醤油漬けの腹子をかけたシンプルな丼です。



ビワマス丼

⑩ 12月1日日本三大山車祭「長浜曳山祭の曳山行事」がユネスコ無形文化遺産に登録

日本の市や町では平和や災難防除を願う為に「山・

鉦・屋台行事」が毎年行われています。コミュニティの様々な人々の協力を得た日本各地の文化的多様性を示す33の伝統行事が、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。この中に国の重要無形民俗文化財に指定されている「長浜曳山祭の曳山行事」もユネスコ無形文化遺産に登録されています。長浜曳山祭りの始まりは、秀吉の長浜城下町の造営整備からだと言われ、長浜八幡宮の4月13〜16日の春祭で、12基ある曳山の内、毎年4基ずつが交替で引き出されます。曳山は、歌舞伎(狂言)を演じる花道用のセリ出しが仕込まれ、後部が竹本用の部屋になっています。また2階には亭があり、囃子が奏されます。長浜の人々が、祭りと言ふ目的を達成していく為に結束し、構成する儀式を長年に渡って守りながら現在に伝えていると言ふことが高く評価されました。



長浜曳山祭

### 番外

・1月29日2017年の登録を目指した「朝鮮通信使」がユネスコ世界記憶遺産に申請…日本と海外の民間団体が共同での申請は初めて長崎県対馬市で共同申請書に調印しました。資料は、朝鮮外交に当たった儒学者雨森芳洲(長浜市)の著書等です。

・9月15日「近江の茶」販売解禁日…平安時代初期の805年に、伝教大師最澄が唐の国から茶の木の種子を持ち帰られて、比叡山の山麓に播かれたことが、我が国における茶栽培の始まりとされています。京阪石坂線坂本駅の下には日吉茶園と云

う今もその地域が残っています。その後、長い歴史を経て茶栽培の技術が脈々と受け継がれ、現在も非常に品質の高い「近江茶」が生産されています。5月上旬に摘み取った茶葉を9月まで熟成させることによってコクのある大変おいしいお茶に仕上がっています。「びわ湖かぶせ」「極煎茶比叡」等、近江の茶の香気と滋味を味わって下さい。

・9月24日平成31年度認定を目指した「世界農業遺産」キックオフシンポジウムが開催…国連食糧農業機関(FAO)の世界農業遺産は、無形の農業システムの保全を目的としています。琵琶湖は世界有数の古代湖で、琵琶湖を取り巻く460本の河川が曲がりくねり途中につながりながら琵琶湖に注ぎ込み、その周りでは環境こだわり農業が行われ、魚のゆりかご水田など生物多様性に配慮した水田づくりが行われています。また、周囲を取り巻く山々が琵琶湖の水源となりひとつの小宇宙を形成しています。こうした琵琶湖と共生する「滋賀の農林水産業」は独自性があり、モデルとして世界に誇れるものと考えています。滋賀県の素晴らしい魅力あふれる自然やそれを培ってきた農林水産業、それらを昔から積み重ねてきた人の営みを感じていただける機会と認定を目指します。

・10月9日滋賀県甲賀市「甲賀の里 忍者村」にて「第33回全日本忍者選手権」が開催…エントリー開始後すぐに定員に達する人気イベントで、忍者の日本一を決める大会、男女1000人の忍者が、手裏剣・塀飛び・石垣登り塀越え・水上走り・水蜘蛛等5種目の術に挑みました。優勝者男女には優勝トロフィーや免許皆伝巻物や副賞海外旅行が贈られました。



## 「全国滋賀県人会連合会カード」について

### 【デザイン】

白鬚神社を背景に県鳥かいつぶりを配置し、各県人会番号とカード番号及び氏名を明記し信頼性を高めています。カード有効期限は2020年12月末日となっています。

### 【機能・特典】

従来に比べて更なる協賛店の増強を計りました。新たに県下の文化施設、社寺の拝観料に優遇特典(団体割引料金)を頂く事ができました。

### 【対象の施設】

滋賀県の文化施設：琵琶湖博物館、近代美術館、陶芸の森、  
安土城考古博物館

彦根市の文化施設：彦根城、彦根城博物館、玄宮園、埋木舎

大津市の文化施設：★延暦寺、日吉大社、西教寺、三井寺、  
石山寺

★拝観料無料で、同伴者5名まで団体割引料金となります

### ●会員カードの使用方法(規定)

- (1) 全滋連カードの発行については、各滋賀県人会(国内56、海外15、計71)会員で会費納入者に発行する。
- (2) 割引率は上代価格(定価)の5%から10%とし、支払いは現金とする。

協賛店一覧や割引特典等は、「全滋連49」や新しいホームページをご覧ください。



表

このカードは滋賀県人会会員が、ふる里にゆかりのある協賛企業において物品の購入、または施設の利用を行う時、事前に提示して下さい。

1. 会員カードの利用方法(規定)は、当会ホームページ及び当会発行誌「全滋連」をご覧ください。
2. 退会の際は、この会員カードを発行の滋賀県人会に、速やかに返却して下さい。
3. このカードを拾得された方は、下記の所へご連絡下さいませようお願い申し上げます。

全国滋賀県人会連合会 東京都中央区東日本橋2-6-20  
グランスイート東日本橋スクエア206  
TEL 03-3661-1180  
FAX 03-3661-5058

裏

### カード協賛店をご紹介下さい！

- ・ 県の文化施設や各都道府県のカード協賛店を募集しています。
- ・ 業種は問いません、是非ご紹介下さい。
- ・ カード協賛店の増強で、会員の生活に潤いを！

## 全滋連ホームページ開設・活用のお知らせ

全滋連ホームページは、ホームページをお持ちでない各県人会での利用が容易にできます。是非ホームページを開設し、ご活用ください。

<http://zenjiren.net>

全滋連

検索

詳細は事務局までご連絡ください。

完成

# 滋賀竜王工業団地

故郷 滋賀で工場立地をお考えの皆様！  
滋賀県で今、おススメの  
工場用地をご紹介します！

滋賀県企業誘致推進室

●西日本から東日本をカバーする絶好の立地環境

●総分譲面積30.8ha(予定) 約2.9ha～9.8haまでの用地面積をご用意

滋賀県内での唯一の  
新規大規模工業団地  
工業用水等インフラも充実！



## ■計画平面図



## ■分譲区画割表 ※数値は変更になる場合があります。

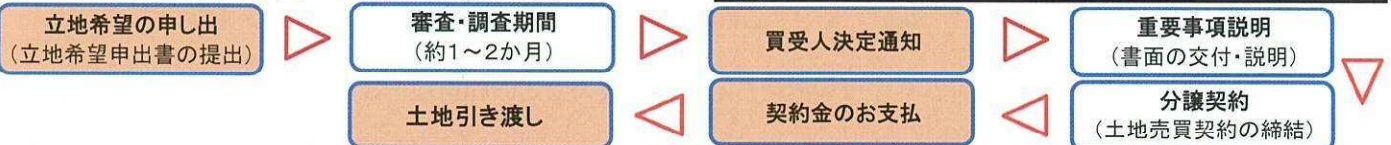
用地番号	分譲面積(参考) m <sup>2</sup>	分譲単価 円/m <sup>2</sup>
1	29,000m <sup>2</sup>	33,500
2	52,600m <sup>2</sup>	33,200
3	済	
4	98,100m <sup>2</sup>	30,300
5	33,800m <sup>2</sup>	34,000
6	32,900m <sup>2</sup>	34,200
7	29,400m <sup>2</sup>	33,700

## ■概要

所在地	滋賀県蒲生郡竜王町大字岡屋
事業主体	滋賀県土地開発公社
総面積	548,196m <sup>2</sup>
分譲面積	308,500m <sup>2</sup>
交通アクセス	名神高速 竜王IC 1.5km 名神高速 蒲生スマートIC 6.5km 国道1号 6.7km 国道8号 6.1km
用途地域	工業地域(容積率200%、建ぺい率60%)
生産基盤	工業用水 1,780m <sup>3</sup> /日 上水 130m <sup>3</sup> /日 下水 あり 電気・都市ガス・通信(供給事業者と協議)
問合せ先	滋賀県土地開発公社 用地・業務部 技術用地課 TEL 077-522-2489 e-mail info_tochi@shiga-kousya.or.jp

## ■引渡しまでのスケジュール

※現時点の予定です。変更になる場合があります。



滋賀県の産業用地、その他企業立地に関するお問い合わせは  
滋賀県企業誘致推進室 まで

TEL 077(528)3792 / FAX 077(528)4876  
E-mail fd00050@pref.shiga.lg.jp

滋賀企業立地

検索

